

# かわばたの風

## 災害時 周囲を知る事、動くこと

管理者 太田 さとみ

9月に入り、台風15号の影響で、千葉県では大規模停電が長期化したニュースが連日伝えられており、ちょうど一年前の北海道を襲ったブラックアウトの不便さを思い出し、電気・水道は生活の中にあるのが当たり前になっていて、千葉県の災害が起きた時も電気の復旧はいち早く行われ、元に戻るはず・・・と高を括っていたら、およそ一ヶ月近く不自由な暮らしを強いられた方々が居り、驚いています。

近年、災害が大きくなってきているように思います。次から次へと豪雨に見舞われ、ゲリラ豪雨という言葉が生まれ、その言葉が当たり前となっていく中、重い障がいを持った方々は容易に避難出来ず、戸惑いの中にいると思うと心が痛みます。

自宅で豪雨に見舞われ、避難ができずに亡くなったニュースを見ました。

通所していた所の方が後のインタビューで、近隣の人に助けを求めていたら・・・と涙ながらに話されていたのが印象に残り、忘れられずにいます。

障がいを持った方が知れない他人に自ら助けを求めるのはとても難しい事なので、周りの方の理解が必要になります。私を含め、常に近隣に思いを馳せる事、そして、いざという時に思いやりを持った行動が出来る事を心がけていたいと改めて思いました。

あの時こうしておけばよかった、の後悔を生むのではなく、行動がいつでも出来る様に周囲を知る事、動くことが、今必要とされています。



## 除草作業終了

毎年、川端青年団様に施設周辺と校庭の除草を請け負っていただいています。今年は、成人男性の身長より大きなタイヤのトラクターがお目見えしました。北海道ならではの大きさに一同びっくり！今年も大変お世話になりました。



## 10月の予定

- 1日 南幌養護学校見学
- 9日 避難訓練（火災）
- 24日 夕張高等養護学校より見学
- 29日 インフルエンザ予防接種  
集団指導（岩見沢）

社会体験学習は随時行います。

▼収穫の秋、校庭で始まった小さな農福連携・・・じゃがいもの収穫を迎えました。▼雨が続き表面の土が流されてしまっている青くなったじゃがいもがちらちらと多くありました。▼収穫開始▼悪戦苦闘している隣りの農家の方が見かねてじゃがいもの起こし方を教えてくれました。▼起こしながら、来年の話に花が咲き、小さな校庭の畑に、周囲の思いと利用者のわくわく感がたくさん詰まった畑になっています。



いろいろな形なたちはあるけれど、とてもおいしいです！

初めての試み！はじめてのしごみ

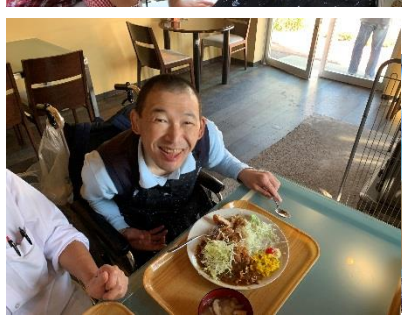
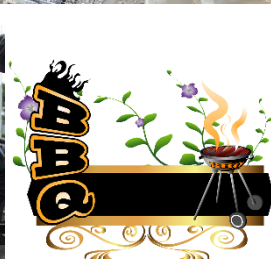
ジャガイモを育てました。そだ



北海道は涼しくなってきました。

朝と晩は寒いよ。

夏の最後にBBQしました。



ユニファクトリーにて行われた、由仁町の障がい福祉事業3事業所が集まり食事会&音楽館紹介に参加してきました(#`´#)

楽器にも触れてきましたよ！！後日、北海道新聞に載るかも！？